

令和7年度 堅果類の結実状況および出沒予測について

1 堅果類の結実状況

- ・県全体の堅果類の結実状況は、ブナとミズナラが不作、コナラが豊作であった。

堅果類調査結果の概要

樹種	調査規模	密に着果した 個体の割合	判定	密に着果した個体の割合による判 定基準(水谷ら 2025)
ブナ	12 地点、120 本	0.0%	不作	豊作 $\geq 30\%$ >並作 $\geq 5\%$ >不作
ミズナラ	13 地点、130 本	3.1%	不作	豊作 $\geq 30\%$ >並作 $\geq 10\%$ >不作
コナラ	17 地点、170 本	26.3%	豊作	豊作 $\geq 25\%$ >並作 $\geq 10\%$ >不作

堅果類の結実状況とクマの出沒件数

樹種		●R7	R6	●R5	R4	R3	●R2	●R1
ブナ		不作	不作	不作	並作	並作	不作	不作
ミズナラ		不作	並作	不作	並作	不作	不作	不作
コナラ		豊作	並作	並作	豊作	並作	不作	不作
出沒件数 【】: 人身 被害件数	4月～8月	359 【1】	554	232	220	265 【1】	386 【2】	313
	9月～3月	6 ※9/4 現在	343	534 【2】	94	138 【1】	837 【10】	601 【9】
	通年	365 【1】	897	766 【2】	314	403 【2】	1,223 【12】	914 【9】

●秋の大量出沒年

2 秋以降の出沒予測

- ・クマの秋の主要な餌資源であるブナおよびミズナラの結実状況は、いずれも不作であり、過去の大量出沒年と同程度に不良であった。
- ・集落周辺の里山に恒常的に生息しているクマに加え奥山に生息する個体が、餌を求めて集落に大量に出沒する恐れがあり、警戒が必要である。